



白 樫

私たちは、生徒の「夢・挑戦・自立」を応援します



令和3年9月15日発行

No.6

「楽校」

校長 赤田 博正

9月13日(月)からようやく全校がスタートしました。給食も始まりました。毎日4時間授業で、まだまだいつも通りではありませんが、毎日の学校生活を楽しんでほしいと思います。

知らなかったことを知る、分かる。友達や先生と話してみても考えが深まる、人と意見を戦わせながら、自分が何者かを知る。毎日同じように生活していても、日々発見がある。それが学校だと思います。実感できる人は、花畑北中学校をすでに「楽校」だと思っている人だと思います。

いろいろな人が、たまたまこの場所に集まり、机を並べて学習したり、給食を共にしたり、身体を動かしたりして同じ時を過ごす。人と知り合うって偶然の塊(かたまり)のような気がします。住んでいる場所や生まれた時期がちよっとでも違っていたら、私たちは知り合えなかったかもしれません。自分の力の及ばない、まさに「偶然」の出来事ですが、花北中で過ごす時間は、その後の人生に結構大きな影響を及ぼすはずです。花北中は、自分の力の及ばない「偶然の出会いの場」ですが、それを楽しくするのも、つまらなくするのも、心の持ち方だと思います。

コロナのせいだと不満の原因を外だけに求めても、気持ちの解決にはつながらない。人生が楽しくならない。気の合う仲間と愚痴をこぼし合ったり、今できることを探し出したりして、気持ちの切り替え方を学ぶのも勉強です。様々な人と交流できる学校生活を通じて、心の機微(きび)を学んでほしい。それが将来の豊かな人生につながります。学校はさまざまな人が集まる場所ですから、一般社会のように、気の合う人もいればそうでない人もいます。そんな「個性のごった煮」のような学校ですから、トラブルに巻き込まれることもあると思います。それでも「明るく、仲良く、元気よく」自分の心をポジティブにもっていければ、楽しいことが増えていきます。こんな時期だからこそ、学校では、友と語らい、楽しく学び、明るく、仲良く、元気よく過ごしてください。(もちろん感染予防を徹底しながらですけど。)そして、花北中を「楽校」と思えるようにしてください。卒業後、多くの人が母校花北中を懐かしく感じ、充実した人生の出発点「楽校」として思い出すことを祈っています。

9月中家庭での学習を選んだ人も、リモート学習を通じて積極的に学校に参加してください。感染が落ち着いたら、みんな元気に登校してくれることを願っています。

<9月10月の予定>

9月			10月		
日	曜	主な学校行事	日	曜	主な学校行事
16	木	4時間授業給食あり始め	1	金	都民の日
17	金		2	土	土曜授業 学校説明会 スピーキングテスト
18	土	土曜授業	3	日	
19	日		4	月	
20	月	敬老の日	5	火	
21	火	安全指導	6	水	
22	水		7	木	
23	木	秋分の日	8	金	前期終業式
24	金		9	土	
25	土		10	日	
26	日		11	月	後期始業式 ※今年度学校公開は中止
27	月		12	火	
28	火		13	水	
29	水		14	木	
30	木	生徒会役員選挙	15	金	
			16	土	

<生徒の様子>



7月15日に桜花小学校の6年生を招いて部活動体験・見学会を行いました。吹奏楽部は人数が少ないこともあり、大谷先生がベースギター、主事の井上さんがドラムで特別参加し、演奏を行いました。

昇降口に水槽があるのはご存知だと思いますが、昇降口の隣に、夏野菜も栽培していました。夏休み前は天候にも恵まれていたので、夏野菜がすくすく育ち、ピーマンやキュウリなどたくさん収穫することができました。

9月13日からの前期期末考査は1,2年生は1クラス34~36名と人数が多いので密を避けるため、1クラスを2つに分けて、実施しました。2年生はシンプルに男子クラスと女子クラスに分けて行いました。

<編集後記>

キンモクセイの香りが隣の公園からしてきて、秋を実感させられます。緊急事態宣言が延長され、コロナ禍がいつまで続くのか見通しが全く立たない中、学校でも行事をどのように組み立てていくのか、状況の変化があればその都度検討しています。そのため、保護者の皆様には急のご連絡になる場合も多いかと思えます。状況をご理解いただき、ご協力をお願いします。生徒の皆さんには、期末考査に一生懸命取り組む姿が見られました。学習環境にも不自由する中ですが、この環境に負けず、自分の将来をしっかりと見つめ夢に向かって努力してください。